

テーマ別コーポレート戦略セミナー
「改正外為法のポイントと最新の審査実務から読み解く
“日本版CFIUS”の実像」

【対面・Zoom オンライン開催】

改正外為法をめぐっては、間接取得に対する事前審査や、非指定業種への投資に対する事後的介入措置が導入され、欧米と同等の規制ツールが出揃うことになるほか、省庁横断でリスクを把握する枠組みとして対日外国投資委員会（J F I C）が創設され、いわゆる「日本版 C F I U S」として注目が集まっています。

こうした状況を踏まえ、ロンドンオフィスの代表パートナーを務め、外為法実務の最前線に立つ東陽介弁護士を講師に迎え、「改正外為法のポイントと最新の審査実務から読み解く“日本版 C F I U S”の実像」をテーマにご講演いただきます。改正外為法は 2027 年 2 月 3 日以降に実行される投資に適用され、企業にとって対応は急務です。セミナーでは改正の要点と最新の審査実務を踏まえ、新たな安全保障審査枠組みの実像を解説いただきます。

外国株主を擁する日本企業が対応・留意すべき事項に加えて、アクティビズムや同意なき買収に対して改正外為法が防衛策の一つとなり得るのか、企業の経済安保戦略全体において改正外為法がどのように位置付けられるかといった点を解説いただき、時間の許す範囲で、各国の同様の外資規制の法制・執行動向も踏まえ、グローバル M & A における留意点にも触れていただく予定です。各社における実務対応のご検討に、ぜひご活用ください。

1. 日 時 2026 年 11 月 30 日(月) 15:00～17:00
2. 講 師 森・濱田松本法律事務所外国法共同事業 東 陽介 弁護士
<https://www.morihamada.com/ja/people/yohsuke-higashi>
3. テーマ 改正外為法のポイントと最新の審査実務から読み解く“日本版CFIUS”の実像
 - ・改正外為法の内容
 - ・ケースに基づく実務上の留意点の確認
 - ・史上2例目の中止勧告を含む足下の執行状況、対日外国投資委員会(JFIC)の下における審査実務
 - ・経済安保戦略・企業防衛における改正外為法
 - ・海外の外資規制動向、グローバルM&Aにおける留意点 ほか
4. 参加費 1名 22,000 円（本体 20,000 円+10%消費税 2,000 円）
※請求書は申込締切日以降に参加者またはご指定の宛先にお送りします
5. 申込締切日 11 月 23 日(月・祝)
6. 会場選択・お申込 対面会場 または Zoom オンライン
※お申込みは会場別のお申込みフォームにアクセスし、必要事項をご記入ください。
 - (1) 対面会場 経団連会館 5階 504号室(定員 32 名)
⇒対面会場参加のお申込みは <https://e-ve.event-form.jp/event/143759/MWb3YaZz>
 - (2) Zoomオンライン セミナー1週間前を目途に登録用URLをお知らせします
⇒オンライン参加のお申込みは <https://e-ve.event-form.jp/event/143762/MWb3YaZz>

※対面会場が満席の場合は、オンライン参加をご検討ください

※貴社のセキュリティ上、上記URLでご登録いただけない場合、参加希望の旨、下記連絡先へ E-mail 願います

※申込締切日を過ぎてのお取消しは、参加費全額を申し受けます(配布資料はお送りいたします)



【本件ご連絡先】経団連事業サービス講座事業部門 E-mail: cogov@keidanren-jigyoservice.or.jp